

クラウド・エヌ（以下、本サービス）のご利用にあたっては、電気通信事業法第26条（提供条件の説明）を鑑みた、この「重要事項に関する説明について」の内容を十分にご理解の上、お申し込み下さい。

■事業者の概要

事業者の名称	エヌ・ティ・ティ・コミュニケーションズ株式会社
--------	-------------------------

■事業者の問合せ連絡先、その受付時間帯

サービスに関するお問合せ（ご契約前）	<p>以下お問い合わせフォームをご利用ください。 https://dm.ntt.com/jp_inq_1048_01reg</p> <p>お問い合わせの受付は、24時間365日行っておりますが、当社からの回答は、10:00～17:00（土曜、日曜、祝日、年末年始を除く。）となります。</p>
サービスの設定方法／故障／料金等に関するお問合せ（ご契約後）	<p>開通時にお客さまに送付させていただきます「クラウド・エヌ ご利用内容のご案内」に掲載された【お問い合わせ】をご確認ください。</p> <p>お問い合わせの受付は、24時間365日行っておりますが、当社からの回答は、10:00～17:00（土曜、日曜、祝日、年末年始を除く。）となります。</p>

■サービスの仕様・操作方法

サービスの仕様・操作方法	<p>クラウド・エヌ インフォメーション http://www.cloudn-service.com/</p> <p>にてサービスの操作マニュアル、APIリファレンスを公開しております。操作マニュアルでは、各サービスの仕様（技術仕様、制限事項等）を公開しておりますので、必ず事前にお読みいただき、ご理解の上、本サービスをご利用ください。</p> <p>本サービスの操作方法につきましては、GUIの操作は操作マニュアル、APIのエンドポイントやコマンド一覧はAPIリファレンスを参照下さい。</p>
--------------	--

●契約について

- クラウド・エヌではパブリッククラウドサービスと卸パブリッククラウドサービスがございます。パブリッククラウドサービスはクラウド・エヌを自身で利用されるお客さま向けサービスであり、卸パブリッククラウドサービスはクラウド・エヌを再販されるお客さま向けサービスとなります。
- パブリッククラウドサービスから卸パブリッククラウドサービスへの契約変更や卸パブリッククラウドサービスからパブリッククラウドサービスへの契約変更はできませんので予めご了承ください。

●卸パブリッククラウドサービスについて

- 卸パブリッククラウドサービスは法人のお客さまを対象としたサービスとなります。
- 卸パブリッククラウドサービスを再販目的でお客さまの契約者（以下、エンドユーザ）に提供（再々販）することはできません。
- 卸パブリッククラウドサービスではエンドユーザへのサービス説明、エンドユーザからの問い合わせ対応、エンドユーザが不適切な行為をした際の是正処置等について、すべてお客さまが担当していただきます。当社はエンドユーザからの問い合わせ等については対応しませんので、予めご了承ください。

●契約者申し出による契約の変更・解除について

- 契約者が当社へ契約変更、及び契約解除の申込を実施する場合、契約変更の場合は各サービスコンソールより、契約解除の場合は契約管理・料金確認画面※1より申請ください。その際以下の情報が必要となりますので予めご用意ください。
 契約変更の場合：契約者情報（ログインID、パスワード）、変更内容に関する情報等
 契約解除の場合：契約者情報（ログインID、パスワード）
- ※1）契約管理・料金確認画面 URL: <https://account.cloudn-service.com/mp>

■電気通信サービスの内容

契約者の情報の蓄積又は転送等を行うことができる機能を提供するクラウドサービス

■品質

- 本サービスは、当社で提供するネットワーク・サーバーを複数のお客さまで共有するサービスです。そのため品質についてはネットワーク・サーバーの混雑状況により低下する場合があります。
- ネットワーク・サーバー工事等により通信が切断されることがあり、接続を常時保証・確保するサービスではありません。
- 本サービスは故障、通信切断、性能低下等が発生した際に事象の内容や原因を報告することを保証するサービスではありません。
- 本サービスを提供する設備は、堅牢な当社データセンターにてお預かりしております。
- ネットワーク・サーバーについて常に最新の情報を収集して、セキュリティ対策を検討しており、不正なアクセスについては常時厳重に監視しております。但し、これらの詳細につきましては、情報を開示しないことをセキュリティポリシーとしておりますのでその旨ご了承ください。
- お客さまへのご利用記録・システムの動作ログ等の情報は当社からは提供いたしません。
- 本サービスは、以下の時間帯にメンテナンス作業を実施する場合があります。サービス影響のあるメンテナンス作業を実施する場合は、

クラウド・エヌ・インフォメーション※2)へ工事情報を掲載またはメールにて通知いたします。掲載およびメール通知の時期は原則として5営業日前までに掲載します。ただし、緊急やむを得ない場合は、この限りではありません。

- 東日本リージョン：毎週水曜日の 23:00 - 翌 08:00(JST: 日本標準時)
- 西日本リージョン：毎週水曜日の 23:00 - 翌 08:00(JST: 日本標準時)

※2) クラウド・エヌ・インフォメーション URL: <http://www.cloudn-service.com/>

- なお、メンテナンス作業時間帯の例外として、本サービスの料金メニュー(A-13)Compute Security および(C-4)Relational Database (RDB)については、メンテナンス作業時間帯を以下のとおり、設定しております。
 - (A-13)Compute Security：特定のメンテナンス作業時間帯を設けずに実施いたします。
お客さまに影響のある作業の場合、他サービスと同様、所定の方法で掲載をいたします。
 - (B-4)Relational Database (RDB)：毎週木曜日 15:00 - 20:00(JST: 日本標準時)
- 東日本リージョンの仮想サーバーは、仮想サーバーのホスト名を IP アドレスに変換する名前解決機能の利用が可能ですが、この機能の信頼性は保障されていません。仮想サーバーの名前解決機能に信頼性が必要な場合は、別途、Cloud[®] DNS サービス等の DNS サービスをご契約の上、ご利用ください。

■サービスの料金

- 当社は、本サービスに係る契約に基づき支払う料金を料金月に従って計算します。この場合、当社は協定世界時 (UTC) を用いて計算します。
- 本サービスの料金メニューは (A-1) 仮想サーバー (A-2) オフィシャルテンプレート (A-3) データディスク (A-4) スナップショット (A-5) マイテンプレート (A-6) ISO イメージ (A-7) グローバル IP アドレス (A-8) VPC (A-9) Load Balancing Advanced (LBA) (A-10) Monitoring (A-11) Compute Security (B-1) CDN (B-2) Object Storage (B-3) DNS (B-4) Relational Database (RDB) (B-5) アドバンスド・サポート (B-6) パートナーポータル (B-7) Backup Advanced があります。
- 本サービスの料金は 1 の契約ごとに、上記の料金を合算して適用します。
- (A-1) 仮想サーバー (A-2) オフィシャルテンプレート (A-3) データディスク (A-4) スナップショット (A-5) マイテンプレート (A-6) ISO イメージ (B-4) Relational Database (RDB) について、1 時間に満たない端数時間が生じた場合は、その端数時間 (小数点第 5 位を四捨五入した時間とします。) に対応する従量料金を適用します。1 の料金月における総利用時間が 1 時間未満の場合、1 時間分の従量料金を適用します。
- (A-1) 仮想サーバー (A-2) オフィシャルテンプレート (A-3) データディスク (B-4) Relational Database (RDB) について、1 の料金月における従量料金の合計額が月額上限料金を上回る場合は、月額上限料金を適用します。ただし、各メニューを複数契約ご利用いただいた場合は、月額上限料金は契約毎の適用となります。
- (A-4) スナップショット (A-5) マイテンプレート (A-6) ISO イメージについて、1GB に満たない端数データ量が生じた場合は、その端数データ量 (小数点第 5 位を四捨五入したデータ量とします。) に対応する従量料金を適用します。なお、1 の料金月におけるデータ量が 1GB 未満の場合、1GB 分の料金を適用します。
- 月額上限の設定されているサービスについて、月額上限が適用されるのは同一のプランで一定時間ご利用いただき、プランに設定された料金に従い従量課金計算した料金が月額上限を超える場合のみとなります。
- プラン別に料金が設定されているサービスについて、プランを変更した場合、変更後のプランでの料金でご利用いただくためには、一度、仮想サーバーを起動していただく必要があります。
- プラン別に料金が設定されているサービスについて、プランを変更した場合、変更前の料金とは別に変更後の料金が発生します。このため、変更前プランにおいて月額上限料金を達していた場合でもプランを変更すると変更前プランの月額上限料金に加えて変更後プランの料金が加算されます。
- (A-2) オフィシャルテンプレートの中で、Windows Server 2012 R2 64-bit (80GB タイプ) (以下、Windows 2012) について、1 の料金月における料金には、Windows Server 2012 R2 64-bit のオフィシャルテンプレート料金および 40GB の追加ルートディスク料金が含まれています。
- (A-2) オフィシャルテンプレートの中で、Microsoft SQL Server 2008 R2 Standard Edition (100GB タイプ) (以下、MS SQL 2008) について、1 の料金月における料金には、Windows Server 2008 R2 64-bit のオフィシャルテンプレート料金および 60GB の追加ルートディスク料金が含まれています。また、Microsoft SQL Server 2012 Standard Edition (100GB タイプ) (以下、MS SQL 2012) について、1 の料金月における料金には、Windows Server 2012 R2 64-bit (80GB タイプ) のオフィシャルテンプレート料金および 20GB の追加ルートディスク料金が含まれています。(以下、MSSQL2008 および MSSQL 2012 を総称して、MS SQL とする)
- (A-2) オフィシャルテンプレートの中で、Windows Server 2008 R2 64-bit with Office 2013 (100GB タイプ) (以下、MS Office) について、1 の料金月における料金には、Windows Server 2008 R2 64-bit のオフィシャルテンプレート料金および 60GB の追加ルートディスク料金が含まれています。
- (A-4) スナップショット (A-5) マイテンプレート (A-6) ISO イメージについては、お客さまがご利用中のデータ容量分によらず、スナップショット機能を利用する対象データディスクの容量に対し課金が発生します。また、1 の料金月において、料金項目ごとにデータ量を測定して従量料金を算出します。なお、1GB (ギガバイト) = 1024³ B (バイト) とします。
- (A-7) グローバル IP アドレスについて、料金月の途中で契約または解約した場合であっても、当社は月額料金を日割りしません。また、1 の料金月において、申し込んだ後に解除した場合、申込み回数に月額料金を乗じた料金の支払いを要します。
- (A-8) VPC について、料金月の途中で契約または解約した場合であっても、当社は月額料金を日割りしません。また、1 の料金月において、申し込んだ後に解除した場合、申込み回数に月額料金を乗じた料金の支払いを要します。
- (A-9) Load Balancing Advanced (LBA) について、ロードバランサーの利用時間が、月 72 時間以内の場合、当該ロードバランサーは、課金の対象外となります。
- (A-9) Load Balancing Advanced (LBA) について、振り分けサーバー数とは、その月において該当ロードバランサーに登録された仮想サーバー数の最大値とします。
- (A-9) Load Balancing Advanced (LBA) について、LBA 複製により複製された LBA は Sorry ページの課金対象外となります。
- (A-10) Monitoring について、契約者の操作により設定した項目について、カスタムメトリックスは 2 個目まで、アラームは 5 個目

まで無料となります。

- (A-10) Monitoring について、有償メニューの課金については、その料金月の最大登録数から前項に規定する無料分を差し引いた値となります。
- (A-10) Monitoring について、料金月の途中で有償部分のカスタムメトリックスやアラームを追加または削除した場合であっても、当社は日割りしません。
- (A-11) Compute Security では、1 仮想サーバー毎に初期費用および月額料金が必要となります。月額料金は、料金月の途中でサービスを追加・削除した場合であっても、当社は日割りしません。また、Compute Security の対象となる仮想サーバーの状態（起動、停止、削除）に関係なく Compute Security を解約された料金月までが Compute Security の課金対象となります。
- (B-1) CDN について、1 の料金月において、料金項目ごとにデータ転送量を測定して料金を算出します。なお、1 GB (ギガバイト) = 1000³ B (バイト) とします。
- (B-1) CDN について、データ転送量は、キャッシュサーバーから配送されるデータ量を当社の機器により測定し合算した値に基づき算定します。
- (B-1) CDN について、契約者は、月額の利用料金としてCDN基本額とCDN加算額を合算した額の支払いを要します。
- (B-1) CDN について、料金月の途中でCDNを追加または削除した場合であっても、当社はCDN基本額を日割りしません。
- (B-1) CDN について、契約者は、1 の料金月において、CDN契約を申し込んだ後に解除した場合、申込み回数にCDN基本額を乗じた料金の支払いを要します。
- (B-2) Object Storage サービスについて、1 の料金月における利用量は、1 時間ごとの利用量（一定の時間間隔ごとに測定した値の平均値とします。）の合計をその料金月の総時間数で除して得た値とし、当社の機器により測定します。なお、1 TB(テラバイト) = 1,024GB(ギガバイト)、1 GB=1,024MB(メガバイト)、1 MB=1,024KB(バイト)、1 KB=1,024B(バイト)とします。
- (B-3) DNS について、ホストゾーンは、その月に一度でも利用されたことのあるゾーンを指します。よって、同じゾーンを同じ月に2回設定した場合でも同じゾーンであれば1ホストゾーンと数えます。
- (B-3) DNS について、料金月の途中でホストゾーン数を追加または削除した場合であっても、当社は月額料金を日割りしません。
- (B-4) Relational Database (RDB) について、バックアップディスクの利用量は一定時間間隔で算出し、1 時間の内の平均値とします。
- (B-4) Relational Database (RDB) について、Multi-Zone 構成で配備した場合、基本額とDBデータディスクの料金が2倍となります。
- (B-4) Relational Database (RDB) について、月額の利用料金として基本額(プランvDB1~vDB8のいずれか)とDBデータディスクの料金(30GB, 100GBのいずれか)及びバックアップディスクの料金を合算した額の支払いを要します。
- (B-5) アドバンスド・サポートについて、対象サービスの利用料金とは、アドバンスド・サービスの申込み日に関わらず、対象サービス自体の当月分の利用料金を指します。
- (B-5) アドバンスド・サポートについて、月の途中には申込み・解約した場合であっても、月額料金を日割りしません。対象サービスの利用料金とは、アドバンスド・サービスの申込み日に関わらず、対象サービス自体の当月分の利用料金を指します。
- (B-5) アドバンスド・サポートについて、(A-1) 仮想サーバー、(B-1) CDN、(B-2) Object Storage に係るSLAが適用された場合、当該SLA適用後の料金を利用料金とします。
- (B-5) アドバンスド・サポートについて、アドバンスド・サポート対象サービスとは、(A-1) から (A-9) および (A-11) のうちCompute(FLATタイプ)、Compute(VPCタイプ OpenNW)で利用したものを、(B-1) から (B-4) に係るサービスを指します。
- (B-5) アドバンスド・サポートについて、ご利用料金(合計)とは、月額料金と工事費用(初期費用)の合計を指します。
- (B-5) アドバンスド・サポートについて、キャンペーン等により対象サービスの利用料金の割引が適用された場合、適用後の料金を対象とします。
- (B-7) Backup Advanced について、1 の料金月における利用量は、1 日ごとのフロントエンドGBの合計をその料金月の総日数で除して得た値とし、当社の機器により測定します。フロントエンドGBとはバックアップ対象コンピュータ上でのバックアップ対象データの実サイズであり、バックアップ取得後に本機能内で保存されているデータサイズとは異なります。フロントエンドGBは、毎回のバックアップ取得では値が変動せず、1 週間に1度任意のタイミングで実施される集計処理実施後にその時点での最新のフロントエンドGBに値が変わります。システム側の故障や緊急メンテナンスにより週次の集計処理が実施できなかった場合は、その週はフロントエンドGBに変動がなかったものとして料金計算が実施されます。
- (B-7) Backup Advanced について、各バックアップ対象のコンピュータにおけるフロントエンドGB、サービスプラン、バックアップ取得時間帯のデータは1日に1度任意の時刻に取得され、蓄積されます。お客さまはサービスプラン、バックアップ取得時間帯を任意に変更可能ですが、お客さまが変更を実施した時間帯と、システムが課金データを取得した時間との兼ね合いにより、変更が反映されるタイミングが、翌日にずれる可能性があることをご了承ください。
- (B-7) Backup Advanced について、システム側の故障や緊急メンテナンスにより課金データが取得できなかった場合は、その日は課金データに変更が発生しなかったものとして料金計算が実施されます。
- (B-7) Backup Advanced について、バックアップ取得時刻が0時から6時(日本時間)のものを深夜帯、それ以外の時間帯を通常帯とします。
- 本サービス利用時に発生する通信費については、お客さまのご負担となります。
- コントロールパネル上でご覧いただけるご請求予定額と実際の請求額は異なる場合がございます。
- 本サービスの料金メニューに記載された料金はすべて「税抜価格(税込価格)」となります。
- 月額料金は「クレジットカード」でお支払いいただけます。
- 卸パブリックサービスの場合、対象IDに紐づくエンドユーザさまの利用料金と合算した総利用額に対し、以下の割引率を適用した金額を請求額として、お客さまへ請求させていただきます。当社からエンドユーザさまへ請求は行いませんので、あらかじめご了承ください。

総利用額(税抜)	割引率
0円以上 100,000円以下の部分	0%
100,000円超 1,000,000円以下の部分	5%
1,000,000円超 5,000,000円以下の部分	7%

重要事項に関する説明について

4/17

5,000,000 円超の部分	10%
-----------------	-----

(例) 総利用額(税別)が 1,500,000 円の場合

請求額(税別) = 100,000 円 × 1.00 (割引率 0%) + 900,000 円 × 0.95 (割引率 5%) + 500,000 円 × 0.93 (割引率 7%)
= 1,420,000 円

A. Compute (FLAT タイプ) または Compute(VPC タイプ OpenNW)に係るもの

(A-1) 仮想サーバーに係るもの

プラン名	CPU	メモリ		料金	月額上限料金
プラン vQ	1 CPU	0.5GB	起動時	1 円 (1.08 円) /時	450 円 (486 円) /月
			停止時	0.5 円 (0.54 円) /時	
プラン v1	1 CPU	2GB	起動時	7.18 円 (7.754 円) /時	3,400 円 (3,672 円) /月
			停止時	3.78 円 (4.082 円) /時	
プラン v2	2 CPU	4GB	起動時	13.09 円 (14.137 円) /時	6,200 円 (6,696 円) /月
			停止時	6.89 円 (7.441 円) /時	
プラン v4	4 CPU	8 GB	起動時	26.18 円 (28,274 円) /時	12,400 円 (13,392 円) /月
			停止時	13.78 円 (14,882 円) /時	
プラン v8	8 CPU	16 GB	起動時	52.36 円 (56,548 円) /時	24,800 円 (26,784 円) /月
			停止時	27.56 円 (29,764 円) /時	
プラン v1 HiM (ハイ・メモリオプション)	1 CPU	4 GB	起動時	9.5 円 (10.26 円) /時	4,500 円 (4,860 円) /月
			停止時	5 円 (5.4 円) /時	
プラン v2 HiM (ハイ・メモリオプション)	2 CPU	8 GB	起動時	19 円 (20.52 円) /時	9,000 円 (9,720 円) /月
			停止時	10 円 (10.8 円) /時	
プラン v4 HiM (ハイ・メモリオプション)	4 CPU	16 GB	起動時	38 円 (41.04 円) /時	18,000 円 (19,440 円) /月
			停止時	20 円 (21.6 円) /時	
プラン v8 HiM (ハイ・メモリオプション)	8 CPU	32 GB	起動時	76 円 (82.08 円) /時	36,000 円 (38,880 円) /月
			停止時	40 円 (43.2 円) /時	
プラン v16 HiM (ハイ・メモリオプション)	16 CPU	64 GB	起動時	152 円 (164.16 円) /時	72,000 円 (77,760 円) /月
			停止時	80 円 (86.4 円) /時	

(A-2) オフィシャルテンプレートに係るもの

区 分	Compute プラン	料金	月額上限料金
Cent OS 6.5 64-bit Cent OS 7.1 64-bit	プラン vQ	無料	無料
	プラン v1	無料	無料
	プラン v2	無料	無料
	プラン v4	無料	無料
	プラン v8	無料	無料
	プラン v1 HiM	無料	無料
	プラン v2 HiM	無料	無料
	プラン v4 HiM	無料	無料
	プラン v8 HiM	無料	無料

Ubuntu Server v14. 04 64-bit Ubuntu Server v16. 04 64-bit	プランv16 HiM	無料	無料
	プランvQ	無料	無料
	プランv1	無料	無料
	プランv2	無料	無料
	プランv4	無料	無料
	プランv8	無料	無料
	プランv1 HiM	無料	無料
	プランv2 HiM	無料	無料
	プランv4 HiM	無料	無料
	プランv8 HiM	無料	無料
Windows Server 2008 R2 64-bit	プランv16 HiM	無料	無料
	プランvQ	6 円(6.48 円)/時	3,000 円(3,240 円)/月
	プランv1	6 円(6.48 円)/時	3,000 円(3,240 円)/月
	プランv2	6 円(6.48 円)/時	3,000 円(3,240 円)/月
	プランv4	6 円(6.48 円)/時	3,000 円(3,240 円)/月
	プランv8	6 円(6.48 円)/時	3,000 円(3,240 円)/月
	プランv1 HiM	6 円(6.48 円)/時	3,000 円(3,240 円)/月
	プランv2 HiM	6 円(6.48 円)/時	3,000 円(3,240 円)/月
	プランv4 HiM	6 円(6.48 円)/時	3,000 円(3,240 円)/月
Windows Server 2012 R2 64-bit(80GB タイプ)	プランv8 HiM	6 円(6.48 円)/時	3,000 円(3,240 円)/月
	プランvQ	6.8 円(7.344 円)/時	3,400 円(3,672 円)/月
	プランv1	6.8 円(7.344 円)/時	3,400 円(3,672 円)/月
	プランv2	6.8 円(7.344 円)/時	3,400 円(3,672 円)/月
	プランv4	6.8 円(7.344 円)/時	3,400 円(3,672 円)/月
	プランv8	6.8 円(7.344 円)/時	3,400 円(3,672 円)/月
	プランv1 HiM	6.8 円(7.344 円)/時	3,400 円(3,672 円)/月
	プランv2 HiM	6.8 円(7.344 円)/時	3,400 円(3,672 円)/月
	プランv4 HiM	6.8 円(7.344 円)/時	3,400 円(3,672 円)/月
Microsoft SQL Server 2008 R2 Standard Edition (100GB タイプ) Microsoft SQL Server 2012 Standard Edition (100GB タイプ)	プランv16 HiM	6.8 円(7.344 円)/時	3,400 円(3,672 円)/月
	プランvQ	67.804 円 (73.228 円)/時	32,500 円 (35,100 円) /月
	プランv1	67.804 円 (73.228 円)/時	32,500 円 (35,100 円) /月
	プランv2	67.804 円 (73.228 円)/時	32,500 円 (35,100 円) /月
	プランv4	67.804 円 (73.228 円)/時	32,500 円 (35,100 円) /月
	プランv8	67.804 円 (73.228 円)/時	32,500 円 (35,100 円) /月
	プランv1 HiM	67.804 円 (73.228 円)/時	32,500 円 (35,100 円) /月
	プランv2 HiM	67.804 円 (73.228 円)/時	32,500 円 (35,100 円) /月
	プランv4 HiM	67.804 円 (73.228 円)/時	32,500 円 (35,100 円) /月
	プランv8 HiM	67.804 円 (73.228 円)/時	32,500 円 (35,100 円) /月
Windows Server 2008 R2 64-bit with Office 2013(100GB タイプ)	プランv16 HiM	67.804 円 (73.228 円)/時	32,500 円 (35,100 円) /月
	プランvQ	28 円(30.24 円)/時	13,500 円 (14,580 円) /月
	プランv1	28 円(30.24 円)/時	13,500 円 (14,580 円) /月
	プランv2	28 円(30.24 円)/時	13,500 円 (14,580 円) /月
	プランv4	28 円(30.24 円)/時	13,500 円 (14,580 円) /月
	プランv8	28 円(30.24 円)/時	13,500 円 (14,580 円) /月

	プランv1 HiM	28円(30.24円)/時	13,500円 (14,580円)/月
	プランv2 HiM	28円(30.24円)/時	13,500円 (14,580円)/月
	プランv4 HiM	28円(30.24円)/時	13,500円 (14,580円)/月
	プランv8 HiM	28円(30.24円)/時	13,500円 (14,580円)/月
	プランv16 HiM	28円(30.24円)/時	13,500円 (14,580円)/月
Windows Server 2008 R2 64-bit RDS SAL	プランvQ	5,000円(5,400円)/月+6円(6.48円)/時	8,000円(8,640円)/月
	プランv1	5,000円(5,400円)/月+6円(6.48円)/時	8,000円(8,640円)/月
	プランv2	5,000円(5,400円)/月+6円(6.48円)/時	8,000円(8,640円)/月
	プランv4	5,000円(5,400円)/月+6円(6.48円)/時	8,000円(8,640円)/月
	プランv8	5,000円(5,400円)/月+6円(6.48円)/時	8,000円(8,640円)/月
	プランv1 HiM	5,000円(5,400円)/月+6円(6.48円)/時	8,000円(8,640円)/月
	プランv2 HiM	5,000円(5,400円)/月+6円(6.48円)/時	8,000円(8,640円)/月
	プランv4 HiM	5,000円(5,400円)/月+6円(6.48円)/時	8,000円(8,640円)/月
	プランv8 HiM	5,000円(5,400円)/月+6円(6.48円)/時	8,000円(8,640円)/月
Plesk (Web Admin Edition/English) on Cent OS 6.5 64-bit	プランvQ	2.4円(2.592円)/時	1,200円(1,296円)/月
	プランv1	2.4円(2.592円)/時	1,200円(1,296円)/月
	プランv2	2.4円(2.592円)/時	1,200円(1,296円)/月
	プランv4	2.4円(2.592円)/時	1,200円(1,296円)/月
	プランv8	2.4円(2.592円)/時	1,200円(1,296円)/月
	プランv1 HiM	2.4円(2.592円)/時	1,200円(1,296円)/月
	プランv2 HiM	2.4円(2.592円)/時	1,200円(1,296円)/月
	プランv4 HiM	2.4円(2.592円)/時	1,200円(1,296円)/月
	プランv8 HiM	2.4円(2.592円)/時	1,200円(1,296円)/月
Plesk (Web Admin Edition/Japanese +English) on Cent OS 6.5 64-bit	プランvQ	4.16円(4.492円)/時	2,000円(2,160円)/月
	プランv1	4.16円(4.492円)/時	2,000円(2,160円)/月
	プランv2	4.16円(4.492円)/時	2,000円(2,160円)/月
	プランv4	4.16円(4.492円)/時	2,000円(2,160円)/月
	プランv8	4.16円(4.492円)/時	2,000円(2,160円)/月
	プランv1 HiM	4.16円(4.492円)/時	2,000円(2,160円)/月
	プランv2 HiM	4.16円(4.492円)/時	2,000円(2,160円)/月
	プランv4 HiM	4.16円(4.492円)/時	2,000円(2,160円)/月
	プランv8 HiM	4.16円(4.492円)/時	2,000円(2,160円)/月
Plesk(Web Host Edition/English)on Cent OS 6.5 64-bit (100GBタイプ)	プランvQ	14.35円(15.498円)/時	6,900円(7,452円)/月
	プランv1	14.35円(15.498円)/時	6,900円(7,452円)/月
	プランv2	14.35円(15.498円)/時	6,900円(7,452円)/月
	プランv4	14.35円(15.498円)/時	6,900円(7,452円)/月
	プランv8	14.35円(15.498円)/時	6,900円(7,452円)/月
	プランv1 HiM	14.35円(15.498円)/時	6,900円(7,452円)/月
	プランv2 HiM	14.35円(15.498円)/時	6,900円(7,452円)/月
	プランv4 HiM	14.35円(15.498円)/時	6,900円(7,452円)/月
	プランv8 HiM	14.35円(15.498円)/時	6,900円(7,452円)/月
Plesk (Web Host Edition/Japanese +English) on Cent OS 6.5 64-bit	プランvQ	16.26円(17.560円)/時	7,900円(8,532円)/月
	プランv1	16.26円(17.560円)/時	7,900円(8,532円)/月

重要事項に関する説明について

7/17

(100GB タイプ)	プランv2	16.26 円(17,560 円) /時	7,900 円 (8,532 円) /月
	プランv4	16.26 円(17,560 円) /時	7,900 円 (8,532 円) /月
	プランv8	16.26 円(17,560 円) /時	7,900 円 (8,532 円) /月
	プランv1 HiM	16.26 円(17,560 円) /時	7,900 円 (8,532 円) /月
	プランv2 HiM	16.26 円(17,560 円) /時	7,900 円 (8,532 円) /月
	プランv4 HiM	16.26 円(17,560 円) /時	7,900 円 (8,532 円) /月
	プランv8 HiM	16.26 円(17,560 円) /時	7,900 円 (8,532 円) /月
	プランv16 HiM	16.26 円(17,560 円) /時	7,900 円 (8,532 円) /月
Plesk(10 domain/Japanese+English) on Cent OS 6.3 64-bit,	プランvQ	6.25 円(6.75 円) /時	3,000 円 (3,240 円) /月
	プランv1	6.25 円(6.75 円) /時	3,000 円 (3,240 円) /月
	プランv2	6.25 円(6.75 円) /時	3,000 円 (3,240 円) /月
	プランv4	6.25 円(6.75 円) /時	3,000 円 (3,240 円) /月
	プランv8	6.25 円(6.75 円) /時	3,000 円 (3,240 円) /月
	プランv1 HiM	6.25 円(6.75 円) /時	3,000 円 (3,240 円) /月
	プランv2 HiM	6.25 円(6.75 円) /時	3,000 円 (3,240 円) /月
	プランv4 HiM	6.25 円(6.75 円) /時	3,000 円 (3,240 円) /月
	プランv8 HiM	6.25 円(6.75 円) /時	3,000 円 (3,240 円) /月
Red Hat Enterprise Linux Server 6.5 64-bit	プランv1	9 円(9.72 円) /時	4,350 円 (4,698 円) /月
	プランv2	9 円(9.72 円) /時	4,350 円 (4,698 円) /月
	プランv4	9 円(9.72 円) /時	4,350 円 (4,698 円) /月
	プランv8	21 円(22.68 円) /時	10,000 円 (10,800 円) /月

(A-3) データディスクに係るもの

区 分	料金	月額上限料金
40 GB Disk Space	0.8 円(0.864 円)/時	400 円(432 円)/月
100 GB Disk Space	2 円(2.16 円)/時	1,000 円(1,080 円)/月
300 GB Disk Space	6 円(6.48 円)/時	3,000 円(3,240 円)/月
500 GB Disk Space	10 円(10.8 円)/時	5,000 円(5,400 円)/月
1 TB Disk Space	20 円(21.6 円)/時	10,000 円(10,800 円)/月

(A-4) スナップショットに係るもの

区 分	料金
スナップショットの作成とコピー	0.0134 円(0.014 円)/GB/時

(A-5) マイテンプレートに係るもの

区 分	料金
仮想サーバー作成によるルートディスクの使用	(40GB を超えるごとに) 0.0134 円(0.014 円)/GB/時
マイテンプレートの保存	0.0134 円(0.014 円)/GB/時

(A-6) ISO イメージに係るもの

区 分	料金	
仮想サーバー作成によるルートディスクの使用	40 GB Disk Space	無料
	100 GB Disk Space	0.804 円(0.84 円)/時
	300 GB Disk Space	3.484 円(3.64 円)/時
	500 GB Disk Space	6.164 円(6.44 円)/時
	1 TB Disk Space	13.1856 円(13.776 円)/時
ISO イメージの保存	0.0134 円(0.014 円)/GB/時	

(A-7) グローバル IP アドレスに係るもの

区 分	月額料金
グローバル IP アドレス	1,000 円(1,080 円) / 1 個/月

(A-8) VPC に係るもの

区 分	月額料金
VPC	1,000 円(1,080 円) / 1 VPC/月

(A-9) Load Balancing Advanced (LBA) に係るもの

区 分	月額料金

振り分け仮想サーバー3 個まで	1,500 円(1,620 円)/月
追加料金 (4 個目から 1 個あたり)	500 円(540 円)/月
SSL 証明書 (1 証明書あたり)	300 円(324 円)/月
Sorry ページ(1LBA あたり)	200 円(216 円)/月
LBA 複製	複製毎に複製対象 LBA と同額

(A-10) Monitoring に係るもの

区 分	月額料金
モニタリング (5 分間隔)	無料
カスタムメトリックス (個別監視設定、3 個目から 1 個あたり)	50 円(54 円)/月
アラーム (6 個目から 1 個あたり)	10 円(10.8 円)/月

(A-11) Compute Security に係るもの

区 分	工事費用	月額料金
仮想バッチ (1 仮想サーバーあたり)	25,000 円(27,000 円)	9,800 円(10,584 円)/月
ウイルス対策 (1 仮想サーバーあたり)	20,000 円(21,600 円)	6,200 円(6,696 円)/月

B. A (Compute (FLAT タイプ) または Compute(VPC タイプ OpenNW) に係るもの) の利用に係らず、単独で利用可能なもの

(B-1) CDN に係るもの

区 分	月額料金
CDN基本額 (データ転送量 200GB まで)	1,500 円 (1,620 円) /月
CDN加算額 (データ転送量 200GB を超える部分)	12 円(12.96 円)/GB

(B-2) Object Storage に係るもの

利用量	月額料金
10TB までの部分	8.6 円(9.288 円)/GB
10TB を超えて 50TB までの部分	8 円(8.64 円)/GB
50TB を超えて 500TB までの部分	7.6 円(8.208 円)/GB
500TB を超えて 3000TB までの部分	7 円(7.56 円)/GB

(B-3) DNS に係るもの

区 分	月額料金
5 ホストゾーンごとに	1,000 円(1,080 円)/月

(B-4) Relational Database (RDB) に係るもの

区 分	料金	月額上限料金
プラン vDB1	11 円(11.88 円)/時	5,200 円(5,616 円)/月
プラン vDB2	18 円(19.44 円)/時	8,500 円(9,180 円)/月
プラン vDB4	36 円(38.88 円)/時	17,000 円(18,360 円)/月
プラン vDB8	72 円(77.76 円)/時	34,000 円(36,720 円)/月
DB データディスク 30GB	0.8 円(0.864 円)/時	400 円(432 円)/月
DB データディスク 100GB	2 円(2.16 円)/時	1,000 円(1,080 円)/月
DB データディスク 300GB	8.8 円(9.504 円)/時	4,400 円(4,752 円)/月
バックアップディスク (10TB まで)	8.6 円(9.288 円)/GB	-

(B-5) アドバンスド・サポートに係るもの

区 分	月額料金
アドバンスド・サポート	アドバンスド・サポート対象サービスのご利用料金 (合計) の 5%または、5,000 円(5,400 円)の大きい方

(B-6) パートナーポータルに係るもの

区分	月額料金
パートナーポータル	無料
パートナー接続 API	無料

(B-7) Backup Advanced に係るもの

区 分	月額料金	
	通常帯	深夜帯
シングルサイト保存 Single7	30 円(32.4 円)/GB	36 円(38.88 円)/GB

	Single30	36 円(38.88 円)/GB	43.2 円(46.656 円)/GB
	Single90	42 円(45.36 円)/GB	50.4 円(54.432 円)/GB
	Single365	48 円(51.84 円)/GB	57.6 円(62.208 円)/GB
マルチサイト保存	Double7	39 円(42.12 円)/GB	46.8 円(50.544 円)/GB
	Double30	48 円(51.84 円)/GB	57.6 円(62.208 円)/GB
	Double90	57 円(61.56 円)/GB	68.4 円(73.872 円)/GB
	Double365	66 円(71.28 円)/GB	79.2 円(85.536 円)/GB

■工事

本サービスの利用に伴う工事費(アカウント作成による工事費)は不要です。

■利用規約

パブリッククラウドサービス利用規約及び利用規約の改訂に関するお知らせは、当社のホームページ※3)に掲載します。

※3) URL : <http://www.ntt.com/tariff/>

■注意事項および、免責事項

A. Compute (FLAT タイプ)または Compute(VPC タイプ OpenNW)に係るサービスをご利用の場合

●ロケーションについて

- 本サービスは、東日本・西日本のいずれかのリージョン、またはそれらを組み合わせたリージョンをご利用いただけます。
- 東日本リージョンの一部サービスではゾーン(物理的に異なるロケーション単位)を選択することができます。

●仮想サーバーについて

- ブラン vQ の 1CPU は 0.4GHz 相当に値します。その他のプランでは 1CPU は 1.6GHz 相当に値します。
- 1 の ID ごとに作成可能な仮想サーバーの数は、1 リージョンにつき最大 100 までとします。(上限を超えてご利用の場合には、サポート窓口へご相談ください。)
- 仮想サーバーを停止する際、OS を直接操作して Shutdown することはできません。HA 機能が有効になり停止することができません。コントロールパネルより実施ください。
- 上記の場合含めて、当該サーバーを削除する場合にデータの復元はできません。スナップショット等の機能をご利用されることを推奨します。
- コントロールパネルのスナップショット機能を使って、複数の仮想サーバーに同一の OS イメージをリストアする場合、Windows OS の SID など、OS 固有の識別コードが重複する場合があります。これらコードの重複により生じた問題について、当社はサポートいたしません。
- Compute(VPC タイプ OpenNW)ではプラン vQ を提供しておりません。
- ハイ・メモリオプションは、東日本リージョンの Compute(FLAT タイプ)のみ対象となります。
- ハイ・メモリオプションは、新規に仮想サーバーを作成する場合のみ選択可能です。
- 通常プラン (ハイ・メモリオプション以外のプラン) からハイ・メモリオプションへの変更、および、ハイ・メモリオプションから通常プランへの変更はできません。ただし、ハイ・メモリオプション間のプラン変更は可能です。
- Compute(FLAT タイプ)および Compute(VPC タイプ OpenNW)はお客様自身で仮想サーバーを作成し、柔軟な設計・構築が可能なサービスです。サービスの性質上、仮想サーバーのバックアップ、および冗長化に関しては当社より提供する機能およびその他お客様が自ら用いる手段によりお客様自身の判断・責任において設計・構築するものとします。当社のお客様に対し、Compute(FLAT タイプ)および Compute(VPC タイプ OpenNW)の利用に伴いデータ等の消失もしくは破損などが発生した場合においても、その理由の如何を問わず一切の責任を負いません。また、動作に関しても、SLA 以上の稼働率は保障をいたしません。お客様の判断・責任において冗長化を実施するものとします。

●ルートディスクについて

- 当社は、1 のオフィシャルテンプレートに対し、15GB 又は 40GB のルートディスクを提供します。
- 40GB を超えるルートディスクの利用に対しては料金が発生します。
- ISO イメージから仮想サーバーを作成する際のルートディスクのオプションは 40GB、100GB、1 TB の 3 種類となります。

●データディスクについて

- 1 の ID ごとに作成できるディスクの数は、ルートディスクを含み Compute(FLAT タイプ)および Compute(VPC タイプ OpenNW)では 1 リージョンにつき、最大 500 までです。
- 1 の仮想サーバーごとにアタッチできるデータディスクは 5 つまでです。(上限を超えてご利用の場合には、サポート窓口へご相談ください。)
- データディスクを仮想サーバーにアタッチした場合、当該の仮想サーバーを削除してもデータディスクは削除されません。不要な場合データディスクの削除を実施ください。

●スナップショットについて

- 1 の ID ごとに作成できるスナップショットの数は最大 150 までです。(上限を超えてご利用の場合には、サポート窓口へご相談ください。)
- 定期スナップショットについては 8 世代まで保持できます。

- スナップショット、および定期スナップショットを仮想サーバー稼動中に取得することはできません。
- 当社はスナップショット機能により生じたお客様ルートディスク・データディスク内のファイルシステムの整合性に関してその理由の如何を問わず一切の責任を負いません。

●マイテンプレートについて

- 無償のライセンスに限って、OS をお客さままでご用意いただくことが可能です。ただし、ご利用にあたり当社はサポートをいたしません。
- OS をお客さままでご用意いただく場合、OS のインストール・セットアップ作業はお客さまの責任にて実施いただきます。
- 当社は、お客さまが利用中の仮想サーバーに対して、現在インストール中の OS 種別について監査する権利を有するものとします。
- ISO イメージをご利用いただくことで OS の再インストールが可能です。なお、OS のインストール作業はお客さまの責任にて実施いただきます。
- 1 の ID ごとに作成できるマイテンプレートの数は最大 100 までです。(上限を超えてご利用の場合には、サポート窓口へご相談ください。)
- 1 の ID ごとにアップロードが可能なテンプレートのデータ量は最大 100GB までとなります。また、テンプレートと ISO イメージの合計数は 100 までです。(上限を超えてご利用の場合には、サポート窓口へご相談ください。)

●ISO イメージについて

- 1 の ID ごとにアップロードが可能な ISO イメージのデータ量は最大 100GB までとなります。また、テンプレートと ISO イメージの合計数は 100 までとします。(上限を超えてご利用の場合には、サポート窓口へご相談ください。)

●グローバル IP アドレスについて

- 本機能は Compute(VPC タイプ OpenNW) をご利用いただいている契約者の場合のみに一時的に貸出させていただきます。同一 IP アドレスの永続利用を保証するものではありません。
- Compute(VPC タイプ OpenNW)において、グローバル IP アドレス(NAPT 用)および追加請求のあったグローバル IP アドレスの料金月における総利用数について、最大 10 まで無料で提供いたします。総利用数が 10 を超えた場合は、超過したグローバル IP アドレスごとに月額料金を適用いたします。(月の途中でグローバル IP アドレスを解約された場合においてもそのアドレスは月内においては 1 とカウントされます)
- Compute(VPC タイプ OpenNW)において、1 の ID における 1 のリージョンで利用可能なグローバル IP アドレスの数はグローバル IP アドレス(NAPT 用)を含めて最大 20 までとします。
- お客さまが保有しているグローバル IP アドレスの持込利用はできません。

●VPC とサブネットについて

- Compute(VPC タイプ OpenNW)では、VPC と呼ばれるグループ内にサブネットを作成し、サブネット配下に仮想サーバーが作成されます。
- 1 の ID ごとに作成が可能な VPC の数は 5 とします。(上限を超えてご利用の場合には、サポート窓口へご相談ください。)
- 1 の ID ごとに作成が可能なサブネットの数は 8 とします。(上限を超えてご利用の場合には、サポート窓口へご相談ください。)

●Load Balancing Advanced (LBA) について

- 本機能は Compute(FLAT タイプ)または Compute(VPC タイプ OpenNW) の併用が必要となります。
- Sorry ページ機能の操作は GUI のみとなります。
- LBA 複製機能の操作は GUI のみとなります。

●AutoScaling について

- 本機能は Compute(FLAT タイプ)または Compute(VPC タイプ OpenNW)、および Monitoring の併用が必要となります。
- 本機能では、お客さまの設定範囲内で仮想サーバーを自動的に増減させますが、お客さまが想定しない、または期待しないアクセス、負荷、攻撃等によって、仮想サーバーが自動的に増加し、意図しない料金を発生させることがあります。いかなる理由であっても、お客さまが設定された範囲内における仮想サーバーのご利用料金をご負担いただきますので、多大な値を設定しないよう、設定の値には十分ご注意ください。
- お客さまが想定しない、または期待しないアクセス、負荷、攻撃等によって、お客様の意図通りに仮想サーバーが増減しないことがあります。
- 本機能では仮想サーバー (LBA を同時にご利用の場合は、ロードバランサーも含む) の正常性確認を常に行っております。その正常性確認が取れない場合、当社システムは仮想サーバーの故障と判断して、新たな仮想サーバーを追加いたします。その正常性確認が取れない原因はお客さまに起因する場合、当社システムに起因する場合の両方が考えられますが、どちらの場合であっても、お客さまが設定された範囲内における仮想サーバーのご利用料金をご負担いただきます。また、その原因の特定に関する調査依頼はお受けいたしかねます。
- お客さまの設定範囲内で仮想サーバーを増減させますが、設定された最大数の状態の時に仮想サーバーが故障した場合、当社システムは仮想サーバーの復旧を優先いたします。よって、故障した仮想サーバーと同数の新たな仮想サーバーを追加いたします。その場合、一時的にですが、お客様が設定された範囲を超える仮想サーバーが存在しますが、これは仕様です。また、故障した仮想サーバーと追加された新たな仮想サーバーが同時に存在する時間が一時的に発生しますが、存在する仮想サーバー数に応じたご利用料金をご負担いただきます。
- 操作は GUI および API の両方ご利用いただけます。ただし、GUI では操作できる機能に制限がございます。全ての機能をご利用になりたい場合は API で操作ください。

●Monitoring について

- 本機能は Compute(FLAT タイプ)または Compute(VPC タイプ OpenNW) の併用が必要となります。
- カスタムメトリクスは一度登録されると、お客さまで削除できません。2 週間経過後に当社システムが自動で削除いたしますので、削除する場合、当該メトリクスに対し、2 週間、データを一切送らないでください。

なお、カスタムメトリクス自動削除後、再度必要になった場合は同様の設定を再度行ってください。

- カスタムメトリクスは設定後、2 週間を超えて当該メトリクスに対し、データが一切送られなかった場合、当社システムにて自動削除いたします。
- 操作は GUI および API の両方にてご利用いただけますが、GUI では操作できる機能に制限がございます。全ての機能をご利用になりたい場合は API にて操作ください。
- 本機能と LBA または RDB を同時にご利用の場合、基本モニタリング（モニタリング（5 分間隔））（無償）が自動で開始されます。

●Compute Security について

- 本機能は東日本リージョンの Compute(FLAT タイプ) または Compute(VPC タイプ OpenNW)との併用が必要となります。
- 対象 OS は Windows Server 2012 R2、Cent OS 6.5 および Red Hat Enterprise Linux Server6.5 (Kernel バージョン: 2.6.32-431.el6 および 2.6.32-573.8.1.el6) になります。
- Compute Security の操作は GUI のみとなります。
- サービス申込、設定内容の変更には通常 8 営業日程度の時間を要しますが、お客さまの状況によってさらに時間を要する場合がございます。
- 仮想パッチサービスでは、OS やミドルウェア・アプリケーションなどの脆弱性に対する既知、及び不明な攻撃からシステムを保護します。また、侵入検知/侵入防御機能により、不審な通信を制御します。
- ウイルス対策サービスでは、1) ウイルスの検索処理、駆除・隔離・削除・放置処理、2) 不審なファイルの検体解析、3) パターンファイル更新を提供いたします。
- サービスの追加・変更・削除は仮想サーバー単位での実施となります。
- サービスを仮想サーバーで使用するには、お客さま自身で仮想サーバー内の設定（オペレーションシステム、Kernel を含む）が必要となります。また、これによるお客さま環境への影響（Kernel・OS・ソフトウェア停止、データ破損、サービス停止など）につきましては、当社は責を負わないものとします。

B. A (Compute (FLAT タイプ) または Compute(VPC タイプ OpenNW)に係るもの) の利用に係らず、単独で利用可能なサービスをご利用の場合

●CDN について

- 1 の契約につき1 の CDN サービスをご利用いただけます。
- オリジンサーバーには本サービスのリソースを指定してください。
- ログ取得以外の用途でログサーバーを利用しないでください。
- お客さまにて運用・管理されている以外の公開 URL を登録しないでください。

●Object Storage について

- 最大オブジェクトサイズは 5TB(テラバイト)となります。
- 最大マルチパート分割数は 10,000 個となります。
- マルチパート分割サイズ（推奨値）は 15MB（メガバイト）未満となります。
- お客さま作成のデータを Object Storage へバックアップする際にはインターネットを経由する必要があります。
- コントロールパネルから、リージョンの削除もしくはサービスの解約を行う場合は、かならず Object Storage に保存したバケットやフォルダ、オブジェクトを事前に削除した上で実行してください。

●DNS について

- 本機能はお客さまが指定した DNS ゾーンを持つ、DNS コンテンツサーバ機能を提供するものです。
- Cloud[®] DNS で提供する DNS サーバーはインターネットに公開されており、複数のお客さまで共有しますので、自分が作成した DNS ゾーン情報が他者からも見えることがあります。お客さまが作成したゾーンに含まれない情報を検索した結果は不定となります。
- ドメインのレジストラサービスではありませんので、ドメイン名登録機能はありません。本サービスで作成した DNS ゾーンをインターネット全体から利用できるようにするためには、別途ドメインレジストラサービスにて該当ドメイン名の登録、および Cloud[®] DNS で提供する DNS サーバー名をネームサーバ情報として登録する必要があります。
- DNS キャッシュサーバーや DNS リゾルバとしてはご利用頂けません。仮想サーバーからの DNS 名前解決は、DHCP でアドレスを配布しております DNS リゾルバを利用ください。
- ゾーンとは DNS がドメインを管理する単位で 1 ドメインが 1 ゾーンとなります。
- リソースレコードとは DNS へ登録するホストの情報です。
- 1 の ID につきホスティング可能なゾーン数の上限は 100 となります。
- 1 ゾーンにつきリソースレコード数の上限は 10,000 となります。
- ネームサーバ情報は、ホストゾーン作成時に自動割り当てされます。
- ネームサーバ情報はホスト名で提供されます。実際の IP アドレスは変化する可能性があります。ネームサーバを指定する際には必ずホスト名をお使いください。

●Relational Database (RDB) について

- 本機能の提供は東日本リージョンのみとなります。
- Relational Database はお客さま自身でデータベースのバックアップ、冗長化の有無などを柔軟にご選択いただけるサービスです。サービスの性質上、データの冗長性に関しては当社より提供する機能およびその他お客さまが自ら用いる手段によりお客さま自身の判断・責任において設計・構築するものとします。
- 当社は、Relational Database の利用に伴いお客さまシステムの停止や、パフォーマンスの低下、データ等の消失もしくは破損、その他の損害が発生した場合においても、その原因の如何を問わず、いかなる責任も負わないものとします。

- DB データディスクの変更は、増量のみ可能です。また、単一ゾーン構成(Single-AZ)の場合はサービス停止を伴います。
- DB データディスクを 30GB から 100GB へ増量することはできますが、30GB や 100GB から 300GB へ増量することはできません。
- サーバープランの変更はサービス停止を伴います。
- 自動バックアップ機能の使用開始設定・使用停止設定時にはサービス停止を伴います。
- DB インスタンス作成可能数は、1 の ID につき最大で 20 です。セキュリティグループ作成可能数は、1 の ID につき最大で 20 です。セキュリティグループ登録可能アドレス数は、1 セキュリティグループにつき最大で 20 です。セキュリティグループ適用可能数は、1DB インスタンスにつき最大で 3 です。

●アドバンスド・サポートについて

- 本機能は以下のとおり、Compute(FLAT タイプ)、Compute(VPC タイプ OpenNW)およびそれらに係るサービス(Monitoring、Backup Advanced を除く)を対象として提供させていただきます。

リージョン Compute タイプ	東日本		西日本
	FLAT	VPC OpenNW	FLAT
サービス			
Compute	○	○	○
LBA	○	○	○
Auto Scaling	○	○	○
Monitoring	対象外	対象外	対象外
CDN	○	○	○
Object Storage	○	-	-
DNS	○	○	○
RDB	○	-	-
Compute Security	○	-	-
Backup Advanced	対象外	-	-

- アドバンスド・サポートの対象は、既にご利用中のリソースが、クラウド基盤の故障起因において、利用できなくなった場合のみが対象です。(動いていた仮想サーバーが停止して起動できなくなった場合など) 新規のリソースの利用開始ができない場合や、故障に関する質問、通常の質問等は通常サポート扱いになります。
- アドバンスド・サポートの対象サービスは、予告なく追加・変更される場合があります。
- アドバンスド・サポートの契約者は、問い合わせ発生の前に継続する形でご加入いただいていたお客さまを想定しております。そのため、頻繁にご加入・ご退会を繰り返されるお客さまに関しましては、当社判断においてアドバンスド・サポートの提供をお断りさせていただく場合がございます。あらかじめご了承ください。
- アドバンスド・サポートの契約者はチケット作成の前に継続してアドバンスド・サポート加入の所定期間が必要となります。チケット作成の直前にアドバンスド・サポートに加入をされた場合、もしくはチケット作成後にアドバンスド・サポートに加入をされた場合、アドバンスド・サポートとしてシステムに認識をされない場合がございます。あらかじめご了承ください。
- 卸パブリッククラウドサービスの場合、アドバンスド・サポートの対象は、アドバンスド・サポートに加入しているお客さま、またはエンドユーザのみとなります。アドバンスド・サポートに加入していないお客さま、またはエンドユーザについては通常サポートとなりますので、あらかじめご了承ください。

●パートナーポータルについて

- 本機能は卸パブリッククラウドサービスをご契約されるお客さま向け機能となります。
- 本機能の利用により、お客さまおよびエンドユーザに生じる結果について、当社はいかなる保証もできかねますので、あらかじめご了承ください。

●Backup Advanced について

- 本機能は下記のオフィシャルテンプレートおよび Compute タイプから作成した仮想サーバーでのご利用を想定しております。下記のオフィシャルテンプレートおよび Compute タイプを除くコンピュータ(仮想サーバーも含む)でご利用された場合の動作については保証しておりません。

リージョン Compute タイプ	東日本	
	FLAT	VPC OpenNW
オフィシャルテンプレート		
Cent OS 6.5 64-bit	○	○
Cent OS 7.1 64-bit	○	○
Ubuntu Server v14.04 64-bit	○	○
Windows Server 2008 R2 64-bit	○	
Windows Server 2012 R2 64-bit	○	○
Windows Server 2008 R2 64-bit RDS SAL	○	
Red Hat Enterprise Linux Server 6.5 64-bit		○

- Backup Advanced 専用のストレージは東日本リージョンのみとなります。
- お客さまにて保管先のゾーンを選択することが可能ですが、シングルプランをご利用時に、バックアップ対象の仮想サーバーが存在するゾーンとは別のゾーンをバックアップの保存先として指定すると、バックアップ取得時間が極端に長時間化する可能性があります。

- 本機能ではバックアップ対象のコンピュータ(仮想サーバー含む)が稼働中にバックアップを取得することができますが、バックアップ取得中にデータ更新が発生すると、バックアップデータの整合性が失われてしまう可能性があります。本機能においてバックアップ取得前・後にお客さまが指定したスクリプトを実行させることができる機能を用いて、お客さま側で安全な静止点を確保してからバックアップを取得するようにして下さい。
- 本機能ではお客さまが指定したデータを指定時間帯に Backup Advanced 専用のストレージへバックアップいたします。バックアップ取得開始時刻をお客さまが指定することはできません。お客さまが指定できるのは3時間ごとに区切られたバックアップ取得開始時間帯のみで、実際のバックアップ取得開始時刻は、その時間帯の中でシステムが自動的に割り振ります。システムが割り振ったバックアップ取得開始時刻はお客さまにて、コンソールより確認することができます。
- システム負荷やバックアップ取得容量により、バックアップ取得時刻が設定時刻からずれたり、開始から終了までの時間が変動する場合がございます。
- 本機能を利用し、データのバックアップを取得するためには、バックアップ対象のコンピュータにエージェントを導入し、対象コンピュータを本機能に登録する必要があります。なお、サービス提供上の必要に応じて、本機能利用のためにコンピュータに導入されたエージェントは、当該コンピュータに変更を加える場合があります。
- 本機能や本サービスを解約すると保管されているお客さまのバックアップデータは自動的に削除されます。
- バックアップデータは、最も短くてバックアップ保存世代数×1日(7世代保存であれば、7日間)となります。バックアップデータはバックアップ保存世代数に達するまでは削除されることはなく、いったんバックアップ保存世代数に達すると、システム側の故障やメンテナンスによりバックアップが取得できない日があっても、バックアップ保存世代数分は保持され続けます。
- サービスプランを変更すると、変更前に取得したバックアップデータの保存期間や保存サイトは、変更前サービスプランに従います。
- システム側の故障やメンテナンスによりバックアップが取得できない場合があります。バックアップの取得状況についてはコンソールよりご確認ください。
- バックアップ対象コンピュータが起動していない、対象コンピュータ上でエージェントが停止している、バックアップ対象コンピュータに不具合が発生している等の事象が発生している場合、バックアップが取得できません。バックアップの取得状況はコンソールより確認し、取得できていない場合は必要に応じて復旧処理を実施してください。
- バックアップデータのリストアはお客様の責任で実施してください。リストアしたファイルでリストア先のコンピュータに不具合が発生しても当社では一切の責任を負いません。
- フルシステムリストア機能は提供しておりません。今後提供予定となっております。
- 本機能はバックアップデータの正常性を保証するサービスではありません。バックアップデータからのリストアをお客さま任意のタイミングで実施し、バックアップデータが正常であることをお客さまにてご確認ください。
- Backup Advanced のエージェントの対応 OS は下記を参照下さい。米国 CommVault Systems Inc. (以下、「CommVault 社」) の Web サイト※4) ※5) よりご確認ください。
- ※4) Linux 系 : http://documentation.commvault.com/commvault/v10/article?p=system_requirements/linux.htm
- ※5) Windows 系 : http://documentation.commvault.com/commvault/v10/article?p=system_requirements/windows.htm
- 本機能の操作は GUI のみとなります。

D. 共通事項、その他

●ご利用環境について

- 本サービスを利用するにあたっては、インターネットを利用可能な環境、及び端末をご準備ください。
- 本サービスを利用するにあたって、次のソフトウェアを推奨しています。
 - Firefox 18.0 以上 (本サービスの推奨ブラウザ)
- 本サービスを利用するにあたって、(ポート 443) で通信する必要があります。
- CDN を利用するにあたって、(ポート 20、21) で通信する必要があります。

●オフィシャルテンプレートについて

- 各リージョンおよび Compute のタイプにて提供しているオフィシャルテンプレートは下記のとおりとなります。

リージョン	東日本		西日本
	FLAT	VPC OpenNW	FLAT
Compute タイプ			
オフィシャルテンプレート			
Cent OS 6.5 64-bit	○	○	○
Cent OS 7.1 64-bit	○	○	○
Ubuntu Server v14.04 64-bit	○	○	○
Ubuntu Server v16.04 64-bit	○	○	○
Windows Server 2008 R2 64-bit	○	○	
Windows Server 2012 R2 64-bit	○	○	○
Red Hat Enterprise Linux Server 6.5 64-bit		○	
Microsoft SQL Server 2008 R2 Standard Edition	○		
Microsoft SQL Server 2012 Standard Edition	○	○	○
Windows Server 2008 R2 64-bit with Office 2013	○		
Windows Server 2008 R2 64-bit RDS SAL	○		
Plesk(10 domain/Japanese+English) on Cent OS 6.3 64-bit,	○		

Plesk (Web Admin Edition/English) on Cent OS 6.5 64-bit	○		○
Plesk (Web Admin Edition/Japanese +English) on Cent OS 6.5 64-bit	○		○
Plesk (Web Host Edition/English) on Cent OS 6.5 64-bit	○		○
Plesk (Web Host Edition/Japanese +English) on Cent OS 6.5 64-bit	○		○

- 仮想サーバーの OS バージョンアップやパッチ適用などはお客さま自身の判断にて実施いただく必要がございます。
- Cent OS 7.1 の推奨スペックはメモリ 1GB 以上となりますので、オフィシャルテンプレート「Cent OS 7.1 64-bit」ではプラン v1 以上でご利用されることを推奨いたします。

●Microsoft 社製品をご利用の場合

- 「オフィシャルテンプレート」で、米国マイクロソフトコーポレーション（以下、「Microsoft 社」）のライセンス製品（以下、「Microsoft ライセンス製品」）をご利用の場合、下記条件に同意いただけます。なお、Microsoft 社によって下記条件は変更されることがあります。
 - お客さまは Microsoft ライセンス製品に含まれる著作権、商標、またはその他の知的財産権に関する表示を削除、変更、または不明瞭化することはできません。
 - お客さまが Microsoft ライセンス製品につきリバース エンジニアリング、逆コンパイルまたは逆アセンブルを行うことは禁止されています。（適用される法令においてかかる行為が明文で許容されている場合は除きます）。
 - 適用法により許容される範囲において、ソフトウェアサービスの利用により生じる直接損害、間接損害、または結果的損害について、Microsoft 社による保証、ならびに Microsoft 社、Microsoft 社の関連会社およびそのサプライヤーによる責任を排除するものであること。
 - Microsoft ライセンス製品にかかる無償サポートは Microsoft 社からは提供されません。
 - Microsoft ライセンス製品には、フォルト トレランス機能（不具合に対して自動的に対応できる機能または性能）はありません。Microsoft ライセンス製品は、Microsoft ライセンス製品に不具合が発生した場合に死亡、重大な人身損害、または重大な物理的損害もしくは環境の破壊につながるような環境において使用すること（以下、「高リスク使用」）を前提として設計されたものではなく、かかる使用を意図されたものではありません。お客さまは、高リスク使用となる状況の下で、またはかかる状況に関連して、Microsoft ライセンス製品を使用することを許諾されるものではありません。高リスク使用の例としては、航空機その他の輸送手段による人の大量輸送、核施設もしくは化学施設、薬事法に基づくクラスⅢまたはⅣの医療機器などが挙げられます。
 - Microsoft ライセンス製品のプロダクトキーの不正目的での使用・複製・頒布・共有・転売などは禁止されています。また、お客さまは本製品をレンタル、リース、貸与したり、担保の対象としたり、第三者に直接的、間接的に譲渡又は再頒布することはできず、第三者に対して本製品の機能にアクセスさせたり、使用させたりすることはできません。
 - 当社はお客さまの名称・所在地などを Microsoft 社へ開示することがあります。また、不正行為がある場合は、お客さまに対して Microsoft 社が直接的に法的責任を求めることがあります。その疑いがある場合に当社は Microsoft 社の調査に協力し、それに必要な範囲でお客さまの情報を開示することがあります
- お客さまご利用の Microsoft ライセンス製品に関連して、お客さまが直面したインストール・セットアップ、基本的な機能にかかる不具合などへの対処方法について、お客さまからの依頼に対して、当社は調査、支援、アドバイスを伴うサポートを行ない、お客さまのお問い合わせ内容がサポート対応範囲を超えると当社が判断した場合（例えば以下に記載する、「プログラム開発の請負とサンプル作成」「デバッグ作業」「データ復旧の保障」「不具合の根本原因の調査」「プログラムの変更、独自開発コードの生成」「コンサルティング業務」「高度なトラブル対応」などを含みますが、それらに限定されません）は本サービスでの提供はできないものとし、お問い合わせ内容に応じてお客さまは Microsoft 社の有償サポートサービス（プレミアム サポート、プロフェッショナル サポート、アドバイザリ サービスなど）をご利用いただくことを予め承いただくものとします。
 - お客さまに代わってプログラム開発を行なうことはいたしません。ドキュメントやサンプルで触れられていない機能の開発方法や実現方法はサービスの範囲外となります。また、新規のサンプル作成も行ないません。
 - お客さまが作成したソフトウェアや特定のデバイスが無ければ調査できないような問題、複数製品を組み合わせた場合に発生する問題などは、デバッグ作業による調査が必要となりますのでサービスの範囲外です。
 - お客さまが行なう復旧作業の技術的な支援、データ復旧の保障や不具合原因の調査は行なっておりません。
 - お客さまのシステムのために、Microsoft ライセンス製品自体のプログラムを変更することは行っておりません。また Microsoft ライセンス製品の不具合が確認された場合であっても、不具合原因の解明、Microsoft ライセンス製品自体の修正は保証しません。
 - システム設計・提案やシステム運用コンサルティング・パラメータ設定などのご質問・ご相談についてはサービスの範囲外となります。
- Microsoft 社のライセンス規定上、RDS の接続数はサーバー管理者として最大 2 までとなります。RDS SAL ユーザーについては最大 5 までの利用が可能です。
- Microsoft 社のライセンス規定上、Windows Server 2008 R2 64-bit with Office 2013 の RDS SAL ユーザーについては最大 5 までの利用が可能です。
- Microsoft 社のライセンス規定上、オフィシャルテンプレートから作成した仮想サーバーの複製は認められていません。ただし、以下オフィシャルテンプレートは対象外となります。
 - Windows Server 2008 R2 64-bit
 - Windows Server 2012 R2 64-bit
 - Windows Server 2012 R2 64-bit(80GB タイプ)
 - Windows Server 2008 R2 64-bit with Office 2013(100GB タイプ)
- MS SQL に対応可能な CPU 数は 1CPU から 4CPU までとなります。4CPU より上位のプランを選択した場合においても CPU 数は 4CPU に制限されます。

- MS SQL は、スタンドアロンでの提供のため、インストールメディアを要求される操作（SQL Server フェールオーバークラスタの新規インストール等）には対応しておりません。
- Microsoft 社のライセンス規定上、お客さまが購入された Microsoft SQL Server をご利用いただけません。但し、お客さまが Microsoft 社のライセンスモビリティ条件を満たしている場合はご利用可能です。
- 本サービスは Microsoft 社ソフトウェアアシュアランスによるライセンスモビリティに対応しております。詳細につきましては、以下のサイトをご参照願います。
<http://www.microsoft.com/ja-jp/licensing/software-assurance/license-mobility.aspx>

●Red Hat 社製品をご利用の場合

- 「オフィシャルテンプレート」で、米国 Red Hat, Inc. (以下、「Red Hat 社」) のライセンス製品をご利用の場合、Red Hat 社のソフトウェア利用許諾契約に同意いただきます。ソフトウェア利用許諾契約は Red Hat 社の Web サイト※6) ※7) よりご確認ください。
※6) http://www.redhat.com/licenses/rhel_rha_eula.html
※7) http://www.redhat.com/licenses/cloud_cssa/Cloud_Software_Subscription_Agreement_Japan.pdf
- Red Hat 社からの随時不定期で発行されるエラーラやアップデート情報を取得していただく必要があります。エラーラ通知の情報源としては下記メール通知や RSS がご利用いただけます。
 - 最新エラーラの RSS フィード：<https://rhn.redhat.com/rpc/recent-errata.pxt>
 - セキュリティエラーラのメール通知（メーリングリスト）：<http://www.redhat.com/mailman/listinfo/rhsa-announce>
- Red Hat 社が提供する Red Hat Network (<https://rhn.redhat.com>) へのログインアカウントなどは当社より提供しません。あらかじめご了承ください
- Red Hat 社が提供する RPM やカーネルなどのダウンロード/アップデートを行うには、Red Hat Enterprise Linux オフィシャルテンプレートより作成された仮想サーバーがインターネットに接続されている必要があります
- オフィシャルテンプレートへ提供されたサブスクリプションをオフィシャルテンプレート以外へ使用することはできません
- Red Hat 社が定めるサポート範囲を超える場合、当社サポートへいただいたご質問へご回答できない場合がございます。あらかじめご了承ください。
- Red Hat 社の規定上、お客さまが購入されたサブスクリプションをご利用いただけません。

●Parallels 社製品 (Plesk テンプレート) をご利用の場合

- 「オフィシャルテンプレート」で、米国 Parallels 社 (以下、「Parallels 社」) のライセンス製品 (以下、「Parallels ライセンス製品」) (Plesk テンプレートが該当します) をご利用の場合、下記条件に同意いただきます。
 - Plesk テンプレートでは、Parallels 社が提供する Plesk Panel アドオンおよび Plesk Panel アップグレードには対応しておりません。
 - スナップショットおよびマイテンプレート化した Plesk テンプレートではライセンス認証を正しく行うことができません。
 - Web Admin Edition (English および Japanese+English) と Web Host Edition (English および Japanese+English) で提供している主な機能は以下のとおりとなります。

	Web Admin Edition		Web Host Edition	
	English	Japanese+English	English	Japanese+English
ドメイン	10	10	無制限	無制限
言語パック	1	2	1	2
PostgreSQL データベースサーバ	×	×	○	○
Web Presence Builder	○	○	×	×
Tomcat	×	×	○	○
Wordpress Toolkit	×	×	○	○
セキュリティコア	Fail2ban	○	○	○
	ModSecurity	△※8	△※8	△※8
リセラー管理	×	×	○	○
契約管理	×	×	○	○

※8：デフォルトでインストールはされておりませんので、お客様にて手動インストールを行う必要がございます。

●通常サポートについて

- 通常サポートは、本サービスの契約者に対し提供されます。
- 提供時間は「事業者の問合せ連絡先、その受付時間帯」に記載の通りとします。
- 当社は通常サポートを契約者に対してのみ提供します。卸パブリッククラウドサービスの場合、エンドユーザへのサポートはお客さまにて対応いただきます。
- サポート提供時間外に関しては、アドバンスド・サポートの契約者を除き、当社はサポートを提供しません。
- 以下については通常サポート範囲となります。
 - Compute (FLAT タイプ/VPC タイプ OpenNW)：操作パネル・API の使用方法、クラウド基盤 (当社提供ネットワーク・仮想ルーター・および仮想マシンを収容する物理サーバー・操作パネル) の障害・不具合に関するお問い合わせ、およびオフィシャルテンプレートについて

- ◇ Compute (VPC タイプ OpenNW) の VPN 接続において、当社提供仮想ルーターまでが当社サポート範囲となります。
- ◇ Load Balancing Advanced (LBA) : LBA で提供する操作パネル、API、および動作不良について
- ◇ AutoScaling : AutoScaling で提供する操作パネル、API、および動作不良について
- ◇ Relational Database (RDB) : RDB で提供する操作パネル、API、および RDB インスタンスの障害・不具合について
- ◇ DNS : DNS で提供する操作パネル、API の使用方法・仕様に関するお問い合わせ、および DNS 操作パネル・DNS ホスト・API の障害・不具合について
- ◇ Monitoring : Monitoring で提供する操作パネル、API の使用方法・仕様に関するお問い合わせ、および Monitoring 操作パネルの障害・不具合について
- ◇ Compute Security : Compute Security で提供する Deep Security Agent の導入設定・仕様、および Agent と Manager 間の通信に関するお問い合わせ (対象 OS : Windows Server 2012 R2, Cent OS 6.5 (Kernel バージョン : 2.6.32-431.el6))
- ◇ Backup Advanced : 操作パネルの使用方法・仕様・動作不良に関するお問合せ。本書の「注意事項および、免責事項」で定めるオフィシャルテンプレートおよび Compute タイプから作成した仮想サーバーにエージェントをインストールする際の導入設定・仕様・動作不良に関するお問合せ。
- ◇ RedHat Enterprise Linux オフィシャルテンプレート(Compute VPC タイプ OpenNW) : RedHat Enterprise Linux が提供する RPM に関するバグ、およびカーネルのバグに関する問い合わせ
- ◇ Portal : Portal で提供する、各種サービスへのログイン、料金計算方法などのお問い合わせについて
- ◇ Windows テンプレート : Technet (Microsoft 社のナレッジデータベース) 掲載事項のご案内および本サービスで蓄積されたナレッジやノウハウに基づく回答、および Windows ライセンス認証に関する不具合の問い合わせ
- ◇ Plesk テンプレート : Plesk ライセンス認証に関する不具合のお問い合わせ、Plesk Knowledge base の範囲でのサポート回答
- ◇ 全サービス : 料金・契約・利用方法に関するお問い合わせ、および各クラウド基盤に対する監視、障害復旧、障害通知

● 以下については通常サポート範囲外となります。

- ◇ Compute (FLAT タイプ/VPC タイプ OpenNW) において、オフィシャルテンプレートより作成された仮想サーバーに何らかの変更が加わった仮想サーバーに関するご質問(仮想サーバーにて新しいソフトのインストールを行った場合など)。また、お客さまの ISO イメージから作成したテンプレート、仮想サーバーに関するご質問、仮想サーバー内部のアプリケーションに関するご質問
- ◇ Compute(VPC タイプ OpenNW)において、当社仮想ルーターと VPN 接続しているお客さまルーター及びお客さまアクセス回線に関するサポート、および弊社提供仮想ルーターで構成可能なお客様内部ネットワークの設計・構成に関するコンサルティング
- ◇ LBA : 提供するログそのものに関する分析作業やお問い合わせ
- ◇ Monitoring : Monitoring で提供されるカスタムスクリプトへ投入するデータの取得方法に係るサポートおよびコンサルティング
- ◇ Plesk テンプレート: Plesk コントロールパネルの設定、および設定にかかるコンサルティングサービス、および Plesk コントロールパネルよりインストール・購入可能なアプリケーションに関するご質問、別途 Parallels 社の定めるサポート範囲を逸脱した事項
- ◇ RedHat Enterprise Linux オフィシャルテンプレート(Compute VPC タイプ OpenNW)において、ソフトウェアの設定や環境の構築に関するサポート、およびコンサルティングサービスや脆弱性アドバイザリ、Red Hat 社の別途定めるサポート範囲外事項
- ◇ Compute Security : Compute Security の導入において、Deep Security Agent 以外のソフトウェア (オペレーションシステム、Kernel を含む) の設定や環境の構築に関するサポート、およびコンサルティングサービス
- ◇ Backup Advanced : バックアップ対象とするデータの選択やスケジューリング設定などのコンサルティングサービス。オフィシャルテンプレートから作成していない Compute(FLAT タイプ)、Compute(FLAT タイプ)以外のコンピュータ(仮想サーバーも含む)、エージェント対応 OS 以外の OS において、エージェントをインストールした際の導入設定・仕様・動作不良に関するお問合せ。
- ◇ Windows テンプレート : 通常サポート範囲を超えた調査、解析行為、コンサルティング等
- ◇ Plesk テンプレート : Plesk の使い方に関するサポート、Plesk の設定やその他コンサルティング、Web サイトなどに関するコンサルティング、スナップショットおよびマイテンプレート化した Plesk (ライセンス認証が正しく行えませんが)、Plesk コントロールパネルを利用しない操作による破損、Plesk 11 から 12 の移行に係るサポート、別途 Parallels 社の定めるサポート範囲外項目
- ◇ 全サービス : 契約者のアプリケーション構成・設定や、それに係る本サービスを利用したインフラ構築の設計などのコンサルティングサービス、当社推奨ブラウザ以外をご利用された場合の各種コンソールの動作不具合に対するサポート

●ポータルについて

- 料金アラートにおける「現在のご利用料金」は実際の請求額と異なる場合がございます。このため、アラートメールが送信された(あるいは未送信の場合でも、実際の請求額が設定したしきい値未満(あるいは以上)となる場合がございます。

●データの取扱い

- 当社は、本サービスに保存されたお客さまデータのバックアップは取得しておりません。必要に応じて、お客さまにて取得をいただくようお願いいたします。
- 当社は、本サービスに保存されたお客さまのデータが、滅失、毀損若しくは漏洩した場合又は滅失、毀損、漏洩その他の事由により本来の利用目的以外に使用された場合、その結果お客さまの又は第三者に発生した直接若しくは間接の損害について、その原因の如何を問わず、いかなる責任も負わないものとします。
- 当社は、本サービスに係る契約の解除等があったときは、本サービスに保存されているデータを削除します。

●禁止事項

本サービスはクラウドサービスとしての利用を前提としており、オープンプロキシ/オープンメールリレー/オープンで再帰可能な DNS サーバー/DHCP サーバー/その他法令、慣例、業界基準などに照らし合わせて、当社が適当でないと判断した利用用途、サービス、もしくは類似のサービスを提供することを禁止しています。下記に違反した場合、当社は仮想サーバー、およびお客さまご利用リソースを通知実施後に停止、通信の遮断、

削除等の対処ができるものとします。また当社においてサービス全体に影響を与える行為、および明らかに悪質な禁止事項違反と認められた場合、お客さまご利用リソースを予告なく停止、通信の遮断、削除等の対処ができるものとします。下記の行為に該当する事項に該当すると疑われた場合、当社よりサポートと同様の方法で連絡を行います。お客さまはこれに対し、速やかに事実を確認し、回答する責を負うものとします。

- 作成した仮想サーバーでの再仮想化行為。
- フラッディング攻撃、およびそれに類似する行為。
- DOS 攻撃、およびそれに類似する行為。
- ほかのユーザーの状況の調査、もしくは試み。
- 悪意のあるもしくは、不適切な内容を含むメールを送信する行為。
- 当社への妨害行為。
- 本サービスや、当社が提供する資産への攻撃、セキュリティ機構の破壊行為、もしくは調査、施行。
- アカウントの不正利用。
- インターネットトランジットなどのクラウドサービス以外の目的での利用。
- 当社が定める方法によって契約者に連絡が取れないとき。
- 当社の定める方法によって、警告しても状況が改善されないとき

●その他

- お客さまの仮想サーバーを、運用等の当社の都合により事前の予告なくライブマイグレーション技術にて収容物理サーバーの変更を行う場合があります。また、収容変更実施中は、コントロールパネルによる当該仮想サーバーの操作ができません。
- 当社が、お客さまの仮想サーバーが何らかの理由で正常に動作していないことを確認した場合、復旧のために、事前の予告なく、仮想サーバーを再起動することがあります。なお、再起動によって自動的に起動されない仮想サーバー内のサービス・プロセスについては、再起動前の状態が保持されません。仮想サーバー内の OS については、オフィシャルテンプレートとして提供されたものをそのままの状態ですべて利用する場合のみがサポートの対象となります。オフィシャルテンプレートから作成した仮想サーバーの設定変更、お客さまが ISO イメージ等からインストールされた OS の設定、お客さまがインストールされた各種アプリケーションの設定等はサポート対象外となります。
- 本サービスは共用サービスであるため、他のお客さまのリソースの作成状況により、一時的に在庫が少なくなり、新規リソースの作成不可やプラン変更不可等の状況が発生する可能性があります。予めご了承ください。
- 当社がマニュアル等で紹介する API クライアントに関しては、使用方法などに関するお問い合わせをベストエフォートで受付しますが、動作の保証はいたしません。
- API・GUI の https 通信を実現するためのサーバー証明書は、予告なくアップデートされたり、仕様変更になる場合があります。これらの変更により、古い暗号化方式を利用している場合やルート証明書が古い場合等に通信できなくなる可能性があります。この様な通信できなくなることを避けるためにも、API・GUI 通信で利用するブラウザや各種ソフトウェアで利用可能な暗号化方式、信頼するルート証明書などは常に最新に保つようして下さい。